ジョイフル城北
スマイル城北

令和７年度 学校だより
ジョイスマ
令和７年９月２４日
熊本市立城北小学校
校長

金峰山自然の家「ヤマガラビレッジ」！

５年生は9月16日から二泊三日、金峰山自然の家「ヤマガラビレッジ」で集団宿泊教室を行いました。この金峰山自然の家ですが、平成28年の熊本地震で建物に大きな被害がありました。地震の後の検査で、耐震性が脆弱であるという判断になり使用禁止になりました。この影響で、5年生で行われる集団宿泊教室は、県内の各研修施設で行われるようになりました。城北小では、ここ数年阿蘇青少年交流の家を使用してきました。しかし、本年度からは金峰山自然の家（愛称：ヤマガラビレッジ）がリニューアルし、利用が再開されました。（写真上）

初日の入所は午後からになるため、午前中に熊本博物館でプラネタリウムの見学を当初計画していました。しかし、熊本博物館は祝日の次の日は休館ということで、子どもたちは給食を食べた後にヤマガラビレッジに出発することになりました。施設は金峰山の中腹で標高300mぐらいなので「少し涼しいかな」と思っていましたが、とても暑かったです。初日の大きなプログラムはウォークラリー（写真中）とナイトハイクです。子どもたちはグループごとに地図を見ながら、協力し、ゴールを目指してコースを回りました。昼の山道と夜の山道の様子の違いに驚いた子どもたちでしたが、懐中電灯をつけて歩くのは貴重な経験になったと思います。

二日目は朝の集いや朝食のときまでは、天候は曇りでした。二日目のプログラムは、金峰山登山とハイキング、キャンドルの集いです。主な活動は野外なので天候の崩れは大問題です。金峰山登山に出発する少し前から雨が降り出しましたが、雨雲レーダーでは1時間ほどすると曇りになる予報でした。そこで、雨の影響で登山道はぬかるむことが考えられるので、アスファルト舗装で安全に歩くことのできるみちくさ館までの旧道を利用したハイキングに変更しました。（写真下）道中の雨を心配しましたが、雨は降ることなくみちくさ館に到着し広場でお弁当を食べました。夜は友達との友情を深めるためのキャンドルの集いを行い、各クラスから楽しい創作劇が披露されました。

集団宿泊教室の目的は、学校では得られない体験を通して、自然に親しむこと、そして、集団生活を通して、規律・協調・友愛・奉仕の心を養うことだと思います。これからは、このヤマガラビレッジで学んだことを、学校生活に生かし、さらにいい学級、学年、学校にしていってほしいと思います。